

吉川地区市政懇談会 議事録

- 1 日 時 令和4年10月29日(土)
午後7時00分～午後8時55分
- 2 場 所 山田錦の館 研修室
- 3 参加者 吉川地区 16人
市 24人(市長、副市長、副市長、教育長、総合政策部長、総務部長、市民生活部長、健康福祉部長、産業振興部長、都市整備部長、上下水道部長、議会事務局長、消防長、教育総務部長、教育振興部長、生活環境課長、観光振興課長、道路河川課長、都市政策課長、交通政策課長、生涯学習課長、文化・スポーツ課長、学校教育課長、地域振興課長)
オブザーバー 4人
傍聴者 1人

4 内 容

(1) 地区からの意見・提言及び市からの回答
別紙のとおり

(2) 意見交換

ア 山田錦の郷道の駅構想について

【吉川地区】

山田錦の郷道の駅構想に伴う駐車場の整備について、体育館の跡地だけの整備となるのか。また、駐車場だけでなく、神戸市のBEKOBEのようなモニュメントや新たな施設、店舗などを考えているのか。

【道路河川課長】

駐車場整備は、体育館の跡地だけでなく、山田錦の郷エリア全ての駐車場を、今年度詳細設計の中で検討していく。また、昨年度の基本構想や概略設計の検討の中で、ご提案のあったモニュメント等の必要性も意見として出ている。今年度の詳細設計において、地域と一緒に協議し、進めていきたいと考えている。なお、体育館の跡地については、国庫補助を受けているので、情報発信施設や駐車場として整備していく。

【吉川地区】

山田錦の館改装工事中の営業はどのように考えているか。

【観光振興課長】

工事中に、どのように運営をするかについては、現時点で明確に決まっていはいないが、エリアを分け、販売を継続できるように考えている。可能な限り休館にならないように進めていく。

【吉川地区】

野菜の生産等を行っているので、休館になれば、出荷計画を立て直す必要があるので、しっかりとした計画を立てていただきたい。それから、近隣住民に対して、道の駅になることへの同意は取るのか。

【観光振興課長】

近隣住民の同意は必要ではないが、当然、近隣住民のご意見を伺い、了解を得ながら進めていく。

【吉川地区】

山田錦の館への出入口の道が狭いが、拡幅する計画はあるか。

【道路河川課長】

現道においても、法線も通っていないような状況である。ただし、法線を変更することになると、用地協力等も必要となる。今年度の詳細設計の中で拡幅等の検討をしていく。

【吉川地区】

道の駅化となった場合のデメリットに、農産物の不足と回答されている。現在、吉川町産にこだわり出荷しているが、今後は三木市内全域の加工品等も販売できるようになるのか。

【観光振興課長】

道の駅化になると、おそらくお客様が増加し、農産物が不足することが考えられる。しかし、現時点でまだ、どの地域の野菜を扱うなどは決まっていない。ようしょう会と協議を行い、意見を聞き、進めていきたいと考えている。

【吉川地区】

運営方法について、行政と地域が一緒になってとの回答であるが、地域とは具体的にどのような団体を指しているのか。

また、まちづくり協議会の活動に対して、市はどのようなことを望んでいるか。

【観光振興課長】

山田錦の郷活性化構想や概略設計を進める中で、吉川町商工会、まちづくり協議会や区長協議会の会長さんなどに入っ
ていただき、話し合いを行ってきた。地域の方というのは、
吉川町全域の皆様のことを考えている。吉川地域の活性化を
目指した、山田錦の郷活性化構想であるので、どういった形
で今後、地域のご意見を頂いたらいいのかも含め、ご相談さ
せていただきたい。また、まちづくり協議会に対しては、道
の駅化作をし、町を盛り上げる機運を高めていただきたいと考
えている。

【吉川地区】

まちづくり協議会も行政と一緒に、吉川町の活性化を
目指す一助になるため、積極的に意見交換の場に参加したい
と考えている。

【吉川地区】

道の駅を整備していく中で、よかたんや山田錦の郷を利用
していただくため、高速道路から道の駅に一時退出しても、
追加料金なしで再進入できるなど、中国道で素通りしている
方を呼び込むことはできないのか。

【道路河川課長】

高速道路の追加料金なしで一時退出、再進入について、去
年から国と協議をしている。国からは、高速道路において、
パーキングエリア同士の間隔が概ね 25 km 離れていることが
要件であると言われた。吉川地区間においては、パーキング
エリアが 2ヶ所あり、パーキングエリア間の距離が 20 kmほ
どであるため、国の要件に達しない。ただ、今後、国に試験
的な運用ができないかなど、粘り強く協議を重ねていく。

【吉川地区】

山田錦の郷活性化構想において、これに関わる団体の意見
を取り入れ、計画を進めていると認識している。しかし、利
用者、消費者の声を取り入れていないように感じる。利用者
等の声を反映することが、本当の活性化につながると考える
ので可能ならば、詳細設計を策定する中で、ぜひ利用者等を

対象に意識調査のようなものを実施していただきたい。

【観光振興課長】

当然、消費者の意見は必要であり、アンケートなり調査は実施すべきと考えている。是非、地域と一緒に何を調査すべきかを含め、協議をし、進めていきたい。

イ 吉川町地域の体育施設の充実について

【吉川地区】

人口が減少する中、公共施設の再配置や財政健全化の観点から、4つの体育館がなくなるのは仕方ないが、20年、30年先を見据えた時、地域のコミュニティをどう高めていくか、その一つとして、体育館の充実を挙げた。もう一つは公民館活動である。まちづくり協議会では、まちづくりのため活動している。回答には、市民を中心に推進と書かれているが、やはり市の支援が必要と考えている。三木市の公民館には、まちづくり担当職員が在籍し、体育館もあり、まさに全国に誇る公民館と聞いているが、公民館も含め、今後20年、30年先を見据えた中で体育施設やコミュニティの充実をお願いしたい。

また、市民主導型の地域づくりのためには、市民が主導となるような活動にこそ、支援が求められていると考える。まちづくり協議会において、吉川町で花火を打ち上げたが、これはごく一部の方が一生懸命されていた。そうではなく、地域で応援できる体制を、公民館の活動の中で盛り上げていただくような活動が大事と考える。

【市長】

20年、30年先を見据えたからこそ、公共施設等について緩やかな縮小を図っていることをご理解いただきたい。しかし、学校については、より良い教育環境を作るため統合した。将来的には、新たに小中一貫校をつくりたいと考えている。そこにどのような施設を整備するか、教育委員会を中心に検討していく。子どもが減少し、核家族化する中で、子育てなどは家庭で行うが、やはり地域も関わらなければならないと考えている。コミュニティの火を灯し続けるために、まちづくり協議会からも様々な意見をいただけたらと考えている。

【生涯学習課長】

市内10ヶ所の公民館においては、ここ数年、コロナ禍もあり、来館者が減少している。また、文化祭などの活動でも、飲食を伴わず、展示のみで実施するなど、本格的な活動には戻っていない。そこでリモートを使った活動など、様々な意見を聞き、地域コミュニティの火を消すことなく継続していきたいと考えている。吉川町では、ことぶき学級の取り組みが現在も続いており、公民館によく来ていただいている。公民館に人が集まる取り組みを今後も考えていくので、末永くご利用いただきたい。

【吉川地区】

体育施設の充実についての意見に対する回答が、「利用率が低く、利用場所がなく困っている人の声はない」との回答に感じる。三木市のスポーツ振興計画では、スポーツでつながるまち三木と題し、「する、観る、支えるスポーツの推進」という基本方針が出ている。その支えるは、市役所職員が案を提案したり、地域の間に入ってくれることだと認識している。そこで、どうしたら体育施設の充実が図れるかの具体的なアイデアなどはあるのか、それとも現在、検討中なのか。

【文化・スポーツ課長】

支えるについては、もちろん市もサポートさせていただくが、三木市においては、現在、スポーツ推進委員が各種スポーツイベントなどを支えている。また、各地域においては、スポーツクラブ21にも支える立場として、スポーツの推進をお願いしたいと考えている。市として、スポーツ推進委員、スポーツクラブ21などへの支援を引き続き実施していく。

【教育総務部長】

現在、スポーツが衰退気味の根本には、支える側の高齢化が一番の原因だと考えている。今後、20代、30代の方々にどのように支える側になっていただくかなど、市として考えていかなければならない。皆様の意見をいただき、スポーツの推進を図りたいと考えている。

【吉川地区】

吉川町総合公園を含めたスポーツ施設を可能な限り、吉川町民が優先して使用でき、かつ無償で使用できることを検討

いただきたい。

【文化・スポーツ課長】

総合公園は学校施設と別の扱いとなるので、優先使用などについては、文化・スポーツ課にご相談いただきたい。また、減免については、現在規定がないので、ご意見として承る。

ウ 吉川高校の存続について

【吉川地区】

子どもの減少について、吉川町では、単純に子どもの人口減少のみならず、子育て世帯が、近隣の三田市や神戸市北区などに転出していることも要因である。近隣への転出は、子育て世帯に魅力的な施策を実施すれば防げると考える。そこで1点目、吉川高校の存続を求める。兵庫県が決めることではあるが、市は、吉川町から1番近い三木市の高校は20 km離れた三木高校となることについて、この距離をどう考えているか。2点目、通学について、他の生徒との公平性の観点から、通学補助は考えていないとの回答であるが、この公平性とは。3点目、神戸市の動向に注視しながらとの回答であるが、三木市独自の考えをもっていただきたい。4点目、廃校後の利用や各高校に地域連携の窓口を置くことについて、可能であれば、高校に学生達でまちづくり協議会のようなものを作れないか、要望していただきたい。学生組織ができれば、私たちまちづくり協議会と連携し、一緒に何か取り組みたいと考える。

【市長】

三木市では、地域資源である、金物、農業及びゴルフの体験、小学校5年生が全員体験する乗馬体験、そして防災公園での防災体験、これらは全国広しと言えど、三木市でしかできない体験教育だと考えている。全国的に人口が減少する中、三木市は、国の想定より減少していない。この減少スピードを遅らすため、働く場の創出や教育環境の整備など、様々な施策を実施している。市外への転出の理由は、近くに鉄道やスーパーがある便利なところに住みたいというだけでなく、近所付き合いの希薄化など、市の施策だけの問題でないと感じる。具体的な解決方法は見当たらないので、皆様の意見を

伺い施策を考えていきたい。

【吉川地区】

人口が増加しているところは、子育て環境、教育に力を入れている。そこに力を入れたら人口は増加するのでは。

【市長】

三木市においても、子育て施策などに力を入れている。これらのPRや、施策を理解していただくための丁寧な説明が必要だと考える。

【教育振興部長】

距離について、今回の高校統合によって、隣接区域ということで、これまで三木市から三田市の高校へは推薦でしか行くことができなかったが、一般入試でも行くことが可能となった。このことにより、距離的な課題は緩和されたものと考えている。次に、通学の公平性について、三木市は現在、第三学区であり、明石、加古川から北播磨までが学区となっている。一部、隣接区域ということで、神戸、三田へ通学している生徒もいる。毎年、吉川の中学生の10人前後が、地元の吉川高校へ進学しているが、その他は三木高校や市外の高校へ通学している。その生徒に対して、現在、補助を実施していないことからの公平性ということで、ご理解いただきたい。また、神戸市においては、平成27年度の学区変更により、淡路までの通学が可能となった。この通学費が高額となることから、今年度より通学補助を実施した。今後、通学補助については、統合の対象校がある神戸市を含め、他市の動向に注視し、三木市においても、生徒の通学状況を見ながら、必要に応じ考えていきたい。また、廃校の利活用については、現時点で何も決まっていない。しかしながら、様々なことを想定しながら、検討を進めていく。

【吉川地区】

三田へ通学が可能になることは、吉川町の要望であり、今回、通学が可能になったことに感謝している。しかしながら、吉川から三木高校へは年間の通学費が高額となる。子育て世帯にとっては、高額の通学費は苦しいところがあると考え。幾分か補助により、なるべく緩和するのが、本来の公平性だと考えるので、再考をお願いしたい。

エ 過疎地域における近未来の公共交通について

【吉川地区】

チョイソコみきについて、利用しやすく見直しをしていた
だき感謝している。更なる改善として、乗降場所の登録はエ
リア内と聞いているが、これを吉川健康福祉センターのよう
に制限なしに登録できないか。現在、フレッシュバザールに
は直接行くことができず、一度、吉川健康福祉センターによ
り、そこからフレッシュバザールに行っている。

次に、細川町のふれあいバスのように、月水木の週3回の
定期ダイヤ型運行や固定ダイヤと予約がある時の運行の併
用などは可能か。さらに、神姫バスとの協議により、例えば、
10時から11時など、一定の時間のみ、エリア内に関係なく
運行ができないかなど、検討をお願いしたい。

また、5人以上の予約による複数乗車の場合、1人は無料
になる複数乗車用運賃などは検討できないか。

【都市整備部長】

市としては、路線バスも維持、継続していきべき公共交
通だと考えているので、フレッシュバザールなどエリア内で移
動されるときには、路線バスを利用していただきたいと考
えている。

次に、ふれあいバスは、地域の方が運転していただいでい
る公共交通であり、幹線エリア内には規制がある。細川地
域においても、地域の方が交代で、運転し実施している。吉
川町では、路線バスがあり、デマンド型交通のチョイソコ
みきもあるので、それらを利用していただきたい。時間帯
限定でデマンド型の運行を幹線エリア内でできないかとの
提言について、現在、路線バスが昼間の時間帯に運行して
いるので、路線バスを利用していただきたい。なお、路線
バスの時間帯についてご意見をいただいたら、運行業者と
相談し、可能な限り利用しやすいように検討していく。

また、5名以上の搭乗者による割引運賃については、現
在の運賃は既に複数人が乗り合い、利用することを想定し、
可能な限り抑えた料金となっているので、割引運賃は現在、
考えていない。

【吉川地区】

現在、運転免許の返納が話題になっており、吉川地区においても、高齢の方で車の運転をしている方は多い。そういった方が車の運転が困難になる日が訪れる。そうなるとう々の生活の買い物などができなくなり、吉川に住めないことを意味する。そういった時に公共交通が大事となり、先を見据えた公共交通のロードマップを持つべきである。無人運転のコミュニティバスの実用化をしている自治体もある。この先、チョイソコみきのみでなく、近未来の公共交通についても考えていただきたい。

【都市整備部長】

新たな公共交通システムについては、三木市に導入できるかなど注視し、検討していく。ただ、現時点においては、チョイソコみきを利用していただきたい。

【市長】

無人運転についても考えており、数年前に緑が丘地域で国土交通省、大和ハウス工業と無人運転の実証実験を実施した。市としても、無人運転について想定している。

【吉川地区】

吉川地区には、路線バスが運行していない箇所が多くある。そこを運行していたよかたんバスの方が良かったと思う。チョイソコみきの利用が伸びないのであれば、よかたんバスの復活が現実的であると考えている。

【市長】

よかたんバスは、地域の方の利用率が低いから廃止したという経緯がある。その中で、公共交通は必要だと考え、チョイソコみきを導入した。今後も、チョイソコみきについて、住民の皆様にご利用しやすい公共交通にしていく。

オ 北谷川の桜づつみの管理について

【吉川地区】

駐車場やトイレ設置について、地区との相談となっているが、これは駐車場やトイレを設置する方向で協議するとの解釈でよいか。

【観光振興課長】

まず、当然観光客を呼び込みたいという思いはあるが、観光客が増加することで、地元迷惑をかけることがあってはならないと考えている。現場を何度か見たが、桜をずっと同じ場所で見るとはならず、歩きながら見て回ると考えるため、駐車場を設置するとしたら、端の方になると考える。またトイレについても、本当に必要なのか検討する。何より、桜を見に来る方の路駐などにより、地元迷惑をかけるはならないと考えているので、観光案内をしないことも含め検討していく。

【吉川地区】

橋の欄干について、川の両側に桜があるので、どうしても片側だけを通り、戻るのではなく、橋があれば、反対側にも渡るのが自然だと考える。観光名所でもあることから、橋の安全対策は必要と考えるので、設置する方向で早期に兵庫県加東土木事務所と協議をお願いしたい。

【地域振興課長】

この橋は、当初から欄干を付けていないが、その後、桜づつみが出来たことにより、不特定多数の方が歩かれるようになった。欄干設置については、橋梁を設置している兵庫県や関係区長と相談をさせていただき、話を進めていきたいと考えている。

【吉川地区】

河川敷法面の草刈りについて、委託料は増額されているがお金の問題ではない。高齢化は勿論のこと、急斜面など危険な状態で作業することによる事故等が懸念される。

市道に認定されているので他の市道と同様に、市の直営または業者委託の検討をお願いしたい。

【都市政策課長】

まず関係地区の調査を行い、例えば、平坦な部分の草刈りはできるなど、一度地区の実情を聞かせていただく。その上で、今後どのような方法が一番いいのか検討するので、区長に個別に相談させていただく。

【吉川地区】

三木市では、公共施設にゴミ箱を設置しないルールがある

と聞いたが、本当か。ゴミ箱がなければ、ゴミを捨てないという思いだと考えるが、必要な箇所にはゴミ箱を設置していただきたい。

【都市政策課長】

ゴミ箱を設置しないという方針は聞いたことがない。公園においては、基本、ゴミ箱を設置していない。その理由は、家庭ゴミの持ち込みが問題となるからである。ゴミは基本、持ち帰っていただくということで、公園にはゴミ箱を設置していない。

【吉川地区】

回答の①では、「今後も誘客したいと考えております」と、②では、「誘客することを控えるべきとも考えられます」との回答であるが、どちらが本音なのか。北谷川の周辺では、高齢化、過疎化が進んでいる。やはり賑わいが欲しく、美しい観光資源があるので、市には前向きに考えていただきたい。

【観光振興課長】

①の誘客をするのが、市の考えである。しかし、人を呼び込むことで、地域の方にご迷惑をかけてはいけないという考えで②の回答をした。一番検討すべきは、地域の方に迷惑をかけない誘客策であり、地区とも相談させていただきたい。